

2016年11月16日

報道関係各位

ティアック株式会社

Wi-Fi 接続が大幅に進化！
DR-22WL/DR-44WL 用『Version2.0 ファームウェア』を無償公開
アプリ TASCAM DR CONTROL もリニューアル

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治)は、TASCAM(タスカム)ブランドのリニア PCM レコーダー DR-22WL/DR-44WL 用『Version 2.0 ファームウェア』を 11 月 16 日より無償で公開いたします。



『DR-22WL』

<https://tascam.jp/jp/product/dr-22wl/>

『DR-44WL』

<https://tascam.jp/jp/product/dr-44wl/>

『TASCAM DR CONTROL』

https://tascam.jp/jp/product/dr_control/

Wi-Fi 経由でのフルリモートコントロールを実現した『DR-22WL』/『DR-44WL』が、お客様のフィードバックを基に新機能を追加して一新。『TASCAM DR CONTROL』アプリと共に、より便利になりました。

Version2.0 では、『DR-22WL』/『DR-44WL』本体とスマートフォンやタブレット機器との Wi-Fi 接続性が大きく改善。外部 Wi-Fi ルーター経由で接続するモードが追加され、リモートコントロール中のインターネット接続に対応、他のアプリへの共有や併用が可能になりました。従来の Wi-Fi ルーターを経由せず直接 1 対 1 で接続するモードとあわせて 2 種類の接続方法から選択できるようになり、シーンによって便利に使い分けることが可能です。

また、iOS/Android 用アプリ『TASCAM DR CONTROL』も刷新。より直感的で分かりやすいグラフィックデザインに加え、アプリ内だけではなく『DR-22WL』/『DR-44WL』本体のファイル管理も容易に行えるようになりました。

Version2.0 ファームウェアは無償でダウンロードでき、お客様ご自身で『DR-22WL』/『DR-44WL』をアップデートしていただけます。また、iOS/Android 用アプリ『TASCAM DR CONTROL』も無償でインストール/アップデートが可能です。

Wi-Fi リモートならではの自由なコントロールで、ハンディレコーディングをお楽しみください。

【Version 2.0 の追加機能】

Wi-Fi ルーターを使用して Wi-Fi リモートコントロールが可能に。

- 『VIA ROUTER』モード: ネットワークが確立されている屋内向き
リモートコントロール距離の延伸や、Wi-Fi 接続の安定化向上を図ることができます。
※ルーターの位置、電波強度、ルーターの性能に依存します。
- 『TO DEVICE』モード: ルーターがない場所向き
設定が容易で、ネットワークの使用許可などを得る必要がありません。

Version 2.0 ファームウェアへのアップデート方法

各製品ページからファームウェアをダウンロードし、同梱されているファームウェアアップデートマニュアルの案内に従ってアップデート作業を行ってください。

※Version2.0 へのアップデートでは、アプリ経由での本体ファームウェアアップデート機能がお使いいただけません。本体 SD カード経由でのアップデートをお願いいたします。

【TASCAM DR CONTROL のアップデート概要】

遠隔操作ができる項目はそのままに、より便利で使いやすく。

- 録音した音源を他のアプリやクラウドサービスで共有が可能
- ファイルのリネームや削除が可能
- 刷新されたグラフィックデザインで、より分かりやすく直感的な操作

TASCAM DR CONTROL のアップデート方法

お使いのスマートホンに表示される通知に従ってアップデートしていただくか、App Store/Google Play のアプリページからアップデートを行ってください。

■製品ページ

『DR-22WL』	https://tascam.jp/jp/product/dr-22wl/
『DR-44WL』	https://tascam.jp/jp/product/dr-44wl/
『TASCAM DR CONTROL』	https://tascam.jp/jp/product/dr_control/